

ACパワーサプライ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

AC-148F

Sony Corporation ©2003 Printed in Japan



安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

下記の注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

5年に1度は、内部の点検を、お買上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください(有料)。

故障したら使わない

すぐに、お買上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは



- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続コードを抜く。
- ③ お買上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡する。

警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



警告 下記の注意事項を守らないと、**火災**や**感電**により**死亡**や**大けが**につながる可能性があります。

外装を外さない、改造しない



外装を外したり、改造したりすると、感電やけがの原因となることがあります。内部の点検や修理は、お買上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない



水や異物が入ると、火災の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードおよびすべての接続ケーブルを抜いて、お買上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所や、パワーアンプなどの発熱体の近くでは使用しない



上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

本機は国内専用です



交流100Vで使用してください。海外などで異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。

電源コードおよび接続ケーブルを傷つけない



電源コードおよび接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 電源コードおよび接続ケーブルを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードおよび接続ケーブルを抜くときは、必ずコネクターまたはプラグを持って抜く。

万一、電源コードや接続ケーブルが傷んだら、お買上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

注意 下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。

定期的に内部の掃除を依頼する



長い間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災や故障の原因となることがあります。5年に1度ぐらいは、内部の点検についてお買上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください(有料)。特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除すると、より効果的です。

安定した場所に設置する



機器を据置で使用するとき、ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、製品が落下してけがの原因となることがあります。

電源のON/OFF時には、接続した機器の入力を絞る



電源のON/OFF時には大きな雑音が発生し、接続した機器あるいはスピーカーなどに損傷を与えることがあります。

ぬれた手でAC電源コードや本体をさわらない



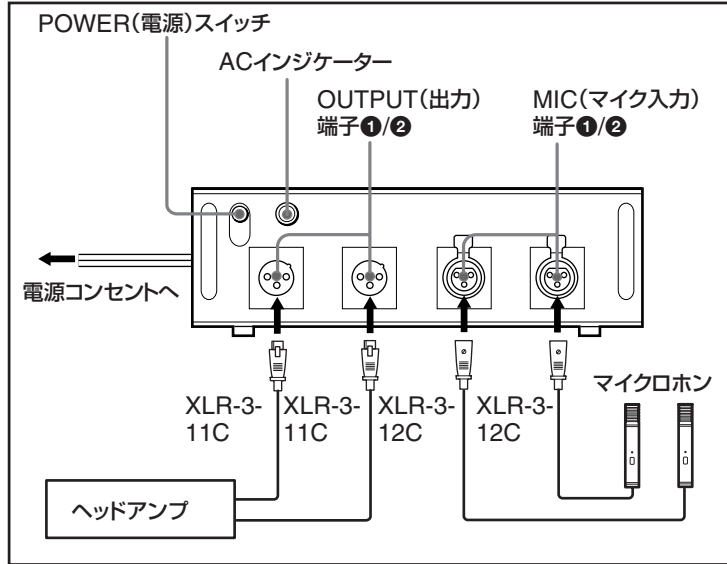
ぬれた手でAC電源コードや本体をさわると、感電の原因となることがあります。

概要

AC-148Fは、コンデンサーマイクロホン用として設計された外部電源供給方式によるAC電源です。

このAC電源は、マイクロホンの電源電力を信号伝送ケーブル(マイクケーブル)に加え、マイクロホン側でこれを駆動電力として取り出す外部電源供給方式で、特別に電源用ケーブルを必要としません。

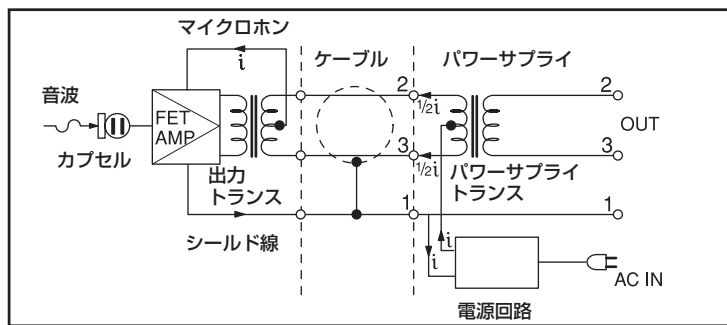
操作



- 1 上図のように接続する。
- 2 電源コードを電源コンセントにつなぎ、POWERスイッチをONにする。ACインジケータが点灯します。

- C-48、C-38Bなどのソニーコンデンサーマイクロホンでは、駆動電源が内蔵電池から自動的にAC-148Fに切り換わります。
- 2つのチャンネル(①・②)があり、2本のマイクロホンを同時に動作させることができます。

外部電源供給方式



外部電源供給方式の原理は、上図のようにパワーサプライトランスの中点タップからプラス電圧が供給されて信号伝送ケーブルの2本の心線2、3に2分されて加わります。そしてマイクロホンの出力トランス(マイクトランス)に至り、中点タップで合流し、マイクロホンへ駆動電力が供給されます。また、マイナス電圧は、信号伝送ケーブルのシールド側に結線されており、シールド側を通してパワーサプライに戻ります。この外部電源供給方式では、信号伝送ケーブル中を駆動電力と信号が同時に伝送されますが、直流バランスを保つ中点タップから供給されるため、出力信号に悪い影響—音質の劣化、出力の減衰、ひずみ、雑音の発生など—を与えることがありません。

外部電源供給方式の特長

- 他のマイクロホンと互換性があります。この外部電源供給方式を使って平衡型信号伝送ケーブルを形成した場合、この信号ライン中に異種の平衡型マイクロホン—リボン型、ダイナミック型など—を接続しても破損することがなく、交換して使用したり併用したりすることができます。ケーブルは従来型同様、平衡型2心ケーブルですから、コネクタに標準品が流用できます。ただし不平衡型のマイクロホンは使用できません。また、ケーブルの心線2、3は、逆につないでもマイクロホンの動作に影響を与えません。
- スタジオやステージなどで長期にわたりマイクロホンの据え置き操作を行う場合、電池の消耗を気にすることなくお使いになります。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買上げの際にお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。
- 保証期間はお買上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。簡単な調整で直ることがあります。

それでも具合が悪いときはサービスへ
お買上げ店、または添付の「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にお問い合わせください。

主な仕様

方式	2チャンネル外部電源供給方式	
電源電圧	AC 100 V、50/60 Hz	
開放端出力電圧	DC 49 V ±1 V	
内部抵抗	3.5 kΩ ±10%	
最大供給電流	約14 mA (1ch*) * 一方のチャンネルが短絡された状態でも、他方のチャンネルに悪影響を及ぼさない電流値	
消費電力	4 W (Max)	
リップル電圧	50 μV以下 (RMS)	
コネクタ	AC-148F	マイク側: キヤノンXLR-3-31相当品(×2) 出力側: キヤノンXLR-3-32相当品(×2)
使用	連続	
使用周囲温度	-20℃ ~ +60℃	
外形寸法	201 × 74 × 169 mm (幅/高さ/奥行き)	
重量	2 kg (本体)	

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お問い合わせは
「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ